

亀山八幡宮花火大会に寄せて

昭和二十九年七月三十日に関門海峡の夜空を彩る「亀山さんの花火」として氏子の皆様に親しまれている花火が打上げられました。正式名を「亀山八幡宮夏越祭花火大会」として発足しました。当時としては神社が花火大会を催す事は全国でも非常に珍しく、宮司や総代の御尽力に依り有志の御協力で現在の様な各氏子町内の応援の元、安全で盛大な大会が開催される様になりました。

しかし、昭和四十九年八月、三菱重工業本社ビル爆破事件で一変、火薬が使用禁止となり中止を余儀なくされました。当時の宮司や有志の皆様の力添えで四年後に復活の運びとなりました。今般の諸事情を考える時、いつ迄も「亀山さんの花火大会」が開催されます。様に平和と安寧を氏神様にお祈り致します。

田中町自治会会长 出来 甫



中東地区 夏まつり

前回のまち協ニュースでご紹介しました、「赤間神宮の歩み」を聞く会において、水野直房名譽宮司から、「山口県内の皇室陵墓について」のお話がありました。山口県内には四つの皇室陵墓があり、そのうち二つも中東地区にあるということです。皆様、散歩がてらに訪れてみてはいかがでしょうか。

一、安徳天皇阿弥陀寺陵（下関市阿弥陀寺町）

二、亀山天皇孫尊観親王墓（下関市南部町・専念寺境内）

三、第十一代亀山天皇の皇孫であり、一
遍上人の提唱せられた「時宗」に歸依、遊行念佛を全国にお弘めになる為、門跡総裁として赤間関に下向せられ、専念寺に御逗留中、御病気にて亡くなられ、御火葬御葬儀を厳修して、寺域内に五輪塔を建立、御墓所となり御墓五輪塔の両脇には、随行されたお坊様の墓石が寄り添つて建てられております。（講演内容を一部抜粋）

「赤間神宮の歩み」を聞く会
お問い合わせ先：赤間神宮龍宮殿
園田八町自治会会长 平田雅己
（二三一四二三三）

環境・防災対策部会 SDGs第2弾 下関市高潮ハザードマップの見方・利用の仕方

日時：令和5年11月26日(日) 午後2時～

場所：赤間神宮 龍宮殿

先般9月3日に行う予定でしたが、諸事情により上記日程に変更させて頂きました。
自治会にも広く告知をいたします。
ご了承下さい。ご参加お待ちしております。

※申込をされた参加者には、
防災グッズをプレゼント
いたします。

申込先：中東地区まちづくり協議会事務局
電話・FAX：083-250-8380（月・水・金 9:00～14:00）

中東地区まちづくり協議会 会員募集しています。

いっしょに楽しくあなたのスキルを生かしてみませんか？ 興味のある方は事務局までご一報下さい。TEL083-250-8380

からと子ども食堂「縁」活動報告

昔、日本は飽食と呼ばれる時代がありました。食べ物に不足がなく、食べたいと思った物を手に入れられる状態を指します。

今現在では、様々な状況から、無理が生じています。この地域に「子ども食堂」ができた事をとても嬉しく思いました。

食事をしている時に、一人の女の子が、「これ家で食べたことない！何？」と聞かれました。世代と共に食べる嗜好も変わってきています。これは〇〇と言うのよ。と説明すると、おいしい!!とにこにこして食べてくられました。子どもさんと一緒に来られるお母さん方、地域の方、まち協の方等、スタッフも世代を超えて交流していまします。最近は楽しさや、おしゃべりも増えた

様に感じます。おいしい食事はもちろんの事、子どもを中心とした楽しい「居場所」となる様に、微力ながら、お手伝いさせて頂きたいと思っています。

勝島啓子



開催日時：毎月第2木曜日 16時～18時（食事提供17時～）
開催場所：教法寺（赤間町）
参加費：中学生以下 無料・高校生以上 300円
申込先：中東地区まちづくり協議会事務局
電話・FAX：083-250-8380（月・水・金 9:00～14:00）



朝から、実行委員会の方が三年のブランクを感じさせない段取りの良さで、着々と会場が出来上がっていきました。子供会のお母さんと子ども達も、手作りの折り紙をたくさん笹の葉に飾りつけました。開催の合図の花火も上がり、焼き鳥やたこ焼きの美味しいにおいの漂うなか、にぎやかに盆踊りが始まりました。初めて参加された親子の方が、「頑張って踊ると抽選券がもらえるの最後まで頑張って踊りました。こども達も自分でお小遣いでできるゲームや食べるものも買えて、本当に楽しかった。」と喜んでおられました。十年前は、我が子と屋台を出して、汗を流しましたが、今年は、小学生の孫たちと一緒に水を売りました。本当に楽しいお祭りで、参加者はなんと三百人でした。ちなみに、抽選券の商品は大好評でした。来年もみんなで頑張りましょう。

中東地区まちづくり協議会会員 坂本はるみ



ようじつ子夏まつり実行委員長 林吾郎



令和五年度ようじつ子夏まつり

令和五年七月二二日㈯、養治小学校校庭グランドに於いて「ようじつ子夏まつり」を開催させていただきました。本年度の夏まつりは、あらゆるパワーを集結させないと開催できないような状況でした。それは何故かというと、保護者の方々がおられました。この途切れた数年間でお子さんが卒業しているなどで経験のある保護者がほぼいな状態で、過去の資料を頼りに手探りで一つずつ確認を

コロナ禍で数年間も夏まつりが中止していただなんですが、例年は夏まつりの運営に携わっていたいた経験のある保護者の方々がおられました。この途切れた数年間で、お子さんが卒業しているなどで経験のある保護者がほぼいな状態で、過去の資料を頼りに手探りで一つずつ確認を

いたいた方々もいて役者は無い踏み。「子供たちの笑顔をみたい」、「最高の思い出を作つてあげたい」、「地域の方々に喜んでいただきたい」そして何よりも「ようじつ子夏まつりを今後も続けていきたい」という思いを全員の共通認識として持ち続け、緊張するなか夏まつり当日を迎えました。前日までは天候が正直不安でしたが、お日様は私たちの味方となり盛大に賑々しく開催させていただくことができました。なんだかんだ色々ありました。でも全部ひくつめて結果オーライ◎末尾となりましたが実行委員会を代表致しまして御礼申し上げます。心よりありがとうございます。